

# どうなんだより

平成29年冬号



## 株式会社 あっさぶアグリリスト倶楽部 ～国産のポップコーン生産に取り組む協業法人～

### 地域を担う 農地所有適格法人の横顔



所在地：厚沢部町当路504-1  
代表者：外崎 明  
構成員：7名（7戸）  
事業内容：ポップコーンの生産・販売  
作付面積：17ha

平成27年6月、国産のポップコーン生産と販売に向けて、厚沢部町農業委員の7名で法人（部分協業）を設立した。栽培当初は個別で小面積の栽培であったが、特注のコンバイン部品導入により収穫と脱穀を行い、栽培面積の拡大が可能となった。販売先はホクレン、函館や京都のポップコーン店、自然派化粧品店、道の駅「あっさぶ」など20社以上に広がっている。現在、有機JAS認証の取り組みをはじめている。

**法人経営のメリット** (1)資金調達力や信用力の向上 (2)生産量増加による販売網の拡大  
(3)効率的な施設・機械への投資

**法人運営のポイント** (1)構成員への円滑な意思伝達 (2)作業進捗状況の把握と情報共有 (3)構成員間の融和

### これから法人化を目指す農業者へ一言

協業法人の設立は事務に関する費用や業務は増大するが、効率的な投資や事業拡大につなげる有力な選択肢になると思う。ぜひ一考して欲しい。

## 道南地区農業法人セミナーを開催しました！

### トピックス

平成29年1月31日（せたな町）、2月1日（北斗市）、道南地区農業法人セミナーを2地区で開催し、農家や関係機関等135名が参加しました。

セミナーは北海道農業会議から、法人設立までの手順や注意事項、道内法人の成功と失敗事例について情報提供していただきました。また、パネルディスカッションでは、渡島・檜山管内で活躍する法人代表者と青年農業者のパネラーから、法人化のきっかけやメリット、経営展望、法人に抱くイメージについて語っていただきました。

セミナーは今回で7年目となりますが、開催継続を望む声が多く寄せられており、法人化に関する学習や情報収集の場として有意義な機会となっています。



せたな会場でのパネルディスカッション

集落営農や農業生産法人に関するお問い合わせは、最寄りのJAまたは普及センターまで。

編集事務局（檜山農業改良普及センター）  
電話番号 0139-53-6141